

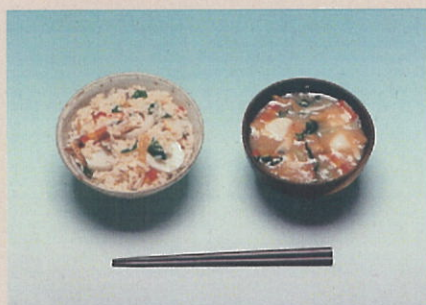
# 学校給食週間 1月21日

## 今日の献立

麦ごはん  
牛乳  
さつまいものみそ汁  
鮭の塩焼き  
即席漬け

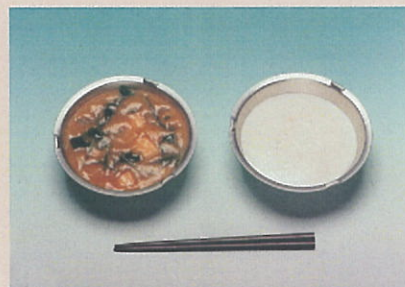


学校給食は、明治22年に山形県鶴岡市で弁当を持ってこられない子どもたちのために、おにぎりや魚や野菜の漬け物を出したことがはじまりとされ、その後各地へ広まっていきました。第2次世界大戦のため一時中断しましたが、戦後、児童・生徒の栄養補給を目的として再開されました。



←大正12年の  
給食

昭和20年の→  
給食



現在では「食」を通して健康で心豊かな生活を送るために大切なことを学ぶ「食育」の場となっています。学校給食週間は、あらためて「食」について考える1週間にしてほしいと思います。

菊陽町では給食週間の取り組みとして「本に出てくるおいしいメニュー」を紹介していきます。食べ物が物語の中でどんな風に登場するのか、ぜひ本を読んで確認してみましょう。献立に取り入れられた絵本や小説に出てくるメニューを食べながら、食について考える一週間にしてください。